

～ DX現場推進者が語る！ スマートものづくりを実現するポイント～

『製造現場における ものづくりDX』

製造業の一員である 私達富士通も、長い間、現場改善とものづくりDXに取り組み「変化に強いものづくり」で、この難局に立ち向かっています。

今回、いち早くDX化に着手し成果をあげている「富士通テレコムネットワークス」の運営を推進しているメンバーより、CPS※の活用事例、その更なる高度化に向けた取組みについてご紹介いたします。

※CPS：Cyber Physical System。実世界の多様な膨大なデータを収集し、サイバー空間で定量的に分析することでより産業の高度化や社会課題の解決を目指すサービスおよびシステムのこと

日時

2022年 1月14日(金) 14:00～14:40

プログラム

1. 多様化する顧客要求に応えるものづくり

人では解決困難な多種多様な事象をリアルタイムに仮想工場で再現・最適化するCPSを活用した ものづくり事例をご紹介します。

2. CPSの更なる高度化に向けて

ものづくりにおける人が持つ知識・思考などの様々なナレッジをデジタル化し、既存CPSを通じてリアルタイムに工場全体の最適制御を目指す取組みをご紹介します。

講師：富士通テレコムネットワークス(株)

お申込

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/61409>

※お申込完了後、お客様メールアドレス宛に完了メールを送付いたします

※定員になり次第、お申込みを締め切らせて頂きます

※同業他社および個人の方のお申込みはお断りする場合がございます

【お問合せ先】富士通株式会社 ビジネスパートナー本部 デジタルサービスビジネス統括部 ものづくりビジネス部
e-mail: contact-jpmono@cs.jp.fujitsu.com

